

## 事

海中の出来事はいち早くお知りませすページ。

## 京都の匠の技と感性を世界へ。京都商工会議所など。 来年1月、パリの国際インテリア展へ5点を出品

京都の匠の技を世界に発信しようと取り組まれる「Kyoto Premium」事業の第一弾が、インテリア関連の国際見本市への出品。来年1月下旬にパリで開かれる「メゾン・エ・オブジェ」に「コンテンポラリーな雅」のコンセプトをひっさげて挑戦する。

この事業は、中小企業庁のJAPANブランド育成事業として取り組まれるもので、京都商工会議所などが地元企業をコーディネートして、和の技や感性を国際舞台で披露するとともに、製品の国際市場進出の可能性を探ろうとするプロジェクト。来年1月(27~31日)にパリで開かれるメゾン・エ・オブジェ展への出品を決め、候補企業を選定した上で最終製品の仕上げを急いでいた。

18日には出品作品の展示をかねた記者会見が開かれ、詳細が明らかになった。今回の出品作品は〈別掲〉の5点で、開発商品のコンセプトは「コンテンポラリーな雅」。それぞれ「京都に伝わる“和”をベースにコンテンポラリーな感覚を付加した」商品が揃った。ターゲットは「本物とは何かを理解し、お金とゆとりがあってブランドにこだわらない、商品価値の分かる人たち」。このような想定顧客層に向けて「自然を取り込んだ京都の生活空間をこれからのライフスタイルとして」世界に提案したい、としている。

デザインテーマは「“京ほかし”と“流水模様”」で、京友禅の引き染めほかし技法で優しさとゆとりを、流水模様で日本の自然観・美意識を表現している。素材は天然素材に限定して、今回は特に京都染織に多く使われる絹製品で表現している。

メゾン・エ・オブジェ展は、世界に最新のトレンドを発信する、世界的権威のインテリア



ア関連の国際見本市として知られる。寝具寝装、家具、壁紙、カーペット、テーブルウェア、照明器具、袋物、生活雑貨などをカバーし、毎回デザイナー等によるトレンド提案がある。出店社数は2780企業、来場者は75,000人が予定されている。

### ◆出展開発商品

〈友禅和布団(掛・敷)、枕〉=(株)千総、(有)プラッツ

〈西陣織チェア〉=(株)アビタ建築デザイン事務所、(有)ジャパンスタイルシステム、(株)細尾

〈凹凸絞りクッション〉=片山文三郎商店、(有)プラッツ

〈スタンド照明〉=(株)アビタ建築デザイン事務所、片山文三郎商店

〈タベストリー照明〉=(株)アビタ建築デザイン事務所、(有)ジャパンスタイルシステム、(株)細尾

